

公 益 社 団 法 人

福岡県作業療法協会会報

第154号 令和6年1月15日発行

(事務局)

〒802-0044 北九州市小倉北区熊本1丁目9-1 ONE OFF第2ビル101号

TEL 093-952-7587 発行責任者 竹中 祐二 編集責任者 許山 勝弘

ホームページアドレス : <http://www.fuku-ot.org/>



目次

巻頭言	・・・1
公益社団法人福岡県作業療法協会 副会長 丹羽 敦	
会長行動	・・・2
令和5年度第4回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録	・・・3
令和5年度第5回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録	・・・5
各部・委員会からのお知らせ	・・・8
第二回福岡県作業療法協会ゴルフコンペのご報告	・・・12
Occupation	・・・13
九州鉄道記念病院 桐木平 弘	
リレーエッセイ	・・・15
ゆうかり医療療育センター 野田 菜津希	



巻頭言

「トリプル改訂」の年！ ―医療と介護の連携と作業療法成果―

公益社団法人福岡県作業療法協会 副会長 丹羽 敦

新年明けましておめでとうございます！

コロナ禍のもたらした影響は、医療福祉を取り巻く環境を一変させましたが、私たちは、オンライン等の活用による新しい働き方、コミュニケーション、学習する手段も手にするとともに、ICTの普及、ロボット、AIによるリハビリテーションの技術革新の重要性を再認識しました。しかし、その反面、人と人との対面によって学び議論することの必要性も改めて感じたのではないのでしょうか。

さて、令和6年度は、6年に一度の診療報酬、介護報酬及の同時改定、さらには障害福祉サービス等報酬も改定される「トリプル改訂」であります。厚労省からは、昨年10月～12月にかけて2024年度診療報酬改定の基本的視点として、「現下の雇用情勢を踏まえた人材確保・働き方改革等の推進【重点課題】」「ポスト2025を見据えた地域包括ケアシステムの深化・推進や医療DXを含めた医療機能の分化・強化、連携の推進」など、また介護報酬改定の基本的視点として、人口構造や社会経済状況の変化を踏まえ、「地域包括ケアシステムの深化・推進」「自立支援・重度化防止に向けた対応」「制度の安定性・持続可能性の確保」などが示されました。

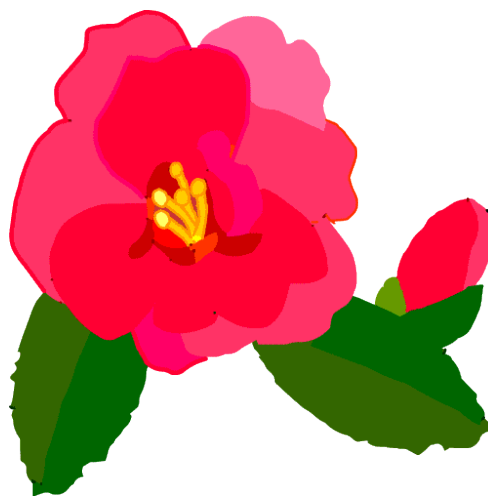
現在、作業療法士の社会的認知度が問われております。協会への入会率低下、養成校の定員割れ、賃上げの停滞等、問題が顕在化しています。その解決策としては、やはり作業療法士の現場力（臨床のみならず、あらゆる職場での専門力）を高めることが大切です。そして、作業療法士の現場での成果をエビデンスをもって示す必要があります。

トリプル改訂の2024年、私たち作業療法士も医療・介護の提供体制を見据え、医療と介護の役割分担と連携を進め、その専門的な成果を可視化し、社会への貢献度を示せるよう務めていきましょう！

本年度も福岡県作業療法協会の活動にご理解ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

会長行動（令和5年10月1日～11月30日）

- 10. 2 第4回理事会（Web）
- 10. 7 福岡県病院協会令和5年度第1回リハビリテーション研修会
場所：九州大学医学部百年講堂大ホール
- 10. 21 自治体又は企業における成人の疾病・障害の予防，および身体的・精神的健康を増進するための保健活動にPT・OTが寄与するための基礎研修（JAOT，JPTA共催）
（Web）
- 10. 23 福岡県セラピー犬派遣事業
場所：福岡県立聴覚特別支援学校
- 10. 25 よんぱち幹事会（Web）
- 11. 1 福岡JRATミーティング（Web）
- 11. 9 第2回九州士長会会議（Web）
- 11. 10 地域JRAT代表者会議（Web）
- 11. 18 世界アルツハイマーデー記念講演会（Web）
- 11. 25 第3回48協会長・都道府県士会長会議（Web）
- 11. 30 令和5年度法人中間監査
場所：吉田公認会計事務所



令和5年度第4回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録

I. 会議開催日：令和5年10月2日（月）19：00 ～ 21：00

II. 場 所：福岡県作業療法協会事務所

III. 理事総数：25名

IV. 参加理事数：23名

V. 参加者氏名：

竹中祐二，濱本孝弘，佐藤稔，丹羽敦，宮本香織，田中聡，松尾雅宜，深町晃次，靱井剛士，
許山勝弘，長城晃一，黒木勝仁，長彰純，轟木健市，都甲幹太，青山克実，玉野和男，
永田敬生，手嶋雄太，手嶋正弘，松本信雄，古賀昭彦，鐘ヶ江秀俊（以上，理事）．
志井田太一，吉田秀樹（以上，監事）．中川昇（以上，相談役）

田邊慎一，平岡敏幸（以上，事務局）．伊賀信也（保険委員会理事代理）（敬称略）

欠席者氏名：峯崎佳世子，福田裕樹（以上，理事）．

VI. 議長，書記選出

濱本孝弘理事が開会を宣言し，議長に定款第32条により竹中祐二代表理事が選出された．

ついで，議長の指名により議事録作成に関わる職務を行う者として鐘ヶ江秀俊氏，田邊慎一氏が
選出された．

VII. 議事の経過の要領及びその結果

議長は，本日の理事会はWEB会議システムを利用し行う旨を述べ，出席者が一堂に会するのと
同等に適時・的確な意見表明が互いにできる状態になっていることを確認した．

議長は上記のとおり定足数に足りる理事の参加が確認できたので本理事会は成立した旨を報告し
た．

審議事項

1) 令和6年度予算案・事業計画について（鐘ヶ江秀俊財務担当理事） →承認
各部・委員会より提出された令和6年度予算案・事業計画について提案を行った．

2) 外付けハードディスクの購入について（佐藤稔事務局長） →承認
当協会全体のデジタル化と50周年記念事業に向けたデータ集約等で利用する外付けハード
ディスク2台分の購入について提案された．

3) 会議室内用チェアの廃棄処理と新規購入について（佐藤稔事務局長） →承認
現在使用している会議室内用チェアの大半が劣化により使用不能の為，補充分の購入が提案
された．

4) 市民公開講座について（永田敬生事業部担当理事） →承認
精神保健福祉啓発交流事業（ハートメディア）市民公開講座の講師候補について
提案があった．

5) 第27回福岡県作業療法学会の講師選定について（松本信雄学術部担当理事） →承認
第27回福岡県作業療法学会のセミナー講師として，以下のように提案があった．
井出陽氏（東筑病院 理学療法士）
林剛己氏（おなが病院訪問看護リハビリステーション 理学療法士）

6) 筑後ブロック研修会講師承認について（轟木健市筑後ブロック担当理事） →承認
八女筑後地区研修会での講師として，以下のように提案があった．
平賀勇貴氏（福岡国際医療福祉大学 医療学部）

7) 北九州ブロック全体研修会講師承認について（玉野和男北九州ブロック担当理事） →承認

北九州ブロック全体研修会講師について以下のように提案があった。

宮口英樹氏（広島大学大学院 教授）

村川優氏（北九州市立教育センター 指導主事）

- 8) 第2回地域事業支援会議旅費交通費について（都甲幹太保健福祉部担当理事） →承認
第2回地域事業支援会議の現地参加のための旅費交通費について提案があった。

- 9) 「協会員＝士会員の取り組み」に関する意見書の提出について（佐藤稔事務局長） →承認
日本作業療法士協会に対する「協会員＝士会員の取り組み」意見書の提出の提案があった。

- 10) 新規入会者について（佐藤稔事務局長） →承認

令和5年7月20日から令和5年9月11日までの新規入会者22名の承認について提案された。

また、会員数・F会員・F以外の会員の比率等について以下のように報告があった。

総会員数 3,212名（9月25日現在）

F会員以外（自宅会員含む） 2,731名 85.0%

⇒自宅会員以外 2,487名・自宅会員 244名

F会員（自宅会員含む） 481名 15.0%

⇒自宅会員以外372名・自宅会員116名

- 11) ジャーナル「作業療法福岡」における新規査読者の承認（松本信雄学術部担当理事） →承認
ジャーナル「作業療法福岡」における新規査読者の承認について以下のように提案があった。

甲斐慎介氏（福岡和白病院リハビリテーション科）

吉田和弘氏（令和健康科学大学助教）

永井邦明氏（令和健康科学大学助教）

下門範子氏（北九州総合病院）

協議事項

- 12) 儀礼交際費規定の改案に関して（長彰純規約委員会担当理事） →承認
儀礼交際費規定の改案に関して提案された。申請・報告に関して現行資料で対応を実施することになった。

- 13) 福岡県安全運転医療連絡協議会への協力について（深町晃次福利部担当理事） →承認
協会ホームページに福岡県安全運転医療連絡協議会事務局につなぐためのリンクを貼らせて頂きたいとの提案があった。

報告事項

- 14) 研修会調整会議開催予定について（丹羽敦理事）
研修会調整会議11月16日開催予定について報告があった。

- 15) 県医療指導課からの指導について（佐藤稔事務局長）
県の医療指導課2名の県協会への訪問、剰余金解消策の指導内容について報告があった。
積立（会館設立、50周年記念式典）としての解消策などの助言等の報告があった。

VIII. 次回開催日

令和5年度 第5回理事会

日時：令和5年12月4日（月）19：00～21：00

場所：福岡県作業療法協会事務所

（※WEB会議での実施予定とする）

IX. 閉会の言葉

以上の議事進行をもって理事会が終了した。

令和5年度第5回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録

- I. 会議開催日：令和5年12月4日（月）19：00 ～ 21：00
- II. 場 所：福岡県作業療法協会事務所
- III. 理事総数：25名
- IV. 参加理事数：23名
- V. 参加者氏名：
竹中祐二，濱本孝弘，佐藤稔，丹羽敦，宮本香織，田中聡，松尾雅宜，深町晃次，
峯崎佳世子，許山勝弘，長城晃一，黒木勝仁，長彰純，轟木健市，都甲幹太，青山克実，
玉野和男，永田敬生，手嶋雄太，手嶋正弘，松本信雄，古賀昭彦，鐘ヶ江秀俊
（以上，理事）．
志井田太一（以上，監事）．中川昇（以上，相談役）
田邊慎一，平岡敏幸（以上，事務局）．伊賀信也（保険委員会理事代理）（敬称略）
欠席者氏名：舛井剛士，福田裕樹（以上，理事）．吉田秀樹（以上，監事）
- VI. 議長，書記選出
濱本孝弘理事が開会を宣言し，議長に定款第32条により竹中祐二代表理事が選出された．
ついで，議長の指名により議事録作成に関わる職務を行う者として鐘ヶ江秀俊氏，
田邊慎一氏が選出された．
- VII. 議事の経過の要領及びその結果
議長は，本日の理事会はWEB会議システムを利用し行う旨を述べ，出席者が一堂に会するのと
同等に適時・的確な意見表明が互いにできる状態になっていることを確認した．
議長は上記のとおり定足数に足りる理事の参加が確認できたので本理事会は成立した旨を
報告した．

審議事項

- 1) 令和6年度予算案・事業計画について（鐘ヶ江秀俊財務担当理事） →承認
予算・計画書の修正，確認実施後の令和6年度予算案と事業計画について提案があった．
- 2) 福岡県作業療法協会使用の口座整理について（鐘ヶ江秀俊財務担当理事） →承認
未使用の協会口座を整理して，団体保険やハーモニーランドの仮受金口座にしたいとの
提案があった．
- 3) 次世代を担う研究助成事業 募集期間の変更について（松本信雄学術部担当理事） →承認
次世代を担う研究助成事業の募集期間の変更について提案された．助成金の枠組みの見直し，
公益申請について検討，対応を実施していくことになった．
- 4) 認知症ステップアップ研修 講師承認について（都甲幹太保健福祉部担当理事） →承認
認知症ステップアップ研修会講師について以下のように提案があった．
笠井浩一氏（福岡市福祉局 高齢社会部 認知症支援課 課長）
中嶋久士氏・宮本駿志氏（エクサウィザーズ社）
党一浩氏（福岡市認知症フレンドリーセンター センター長）
- 5) 第28回福岡県作業療法学会における学会長の承認（松本信雄学術部担当理事） →承認
第28回福岡県作業療法学会における学会長の承認について以下のように提案があった．
田代徹氏（福岡リハビリテーション病院）

- 6) 会館設立積立金, 50周年記念事業積立金の年度積立額について (佐藤稔事務局長) →承認
会館設立積立金および50周年記念事業積立金の年度積立額について提案された。
- 7) 定款細則変更について (佐藤稔事務局長) →承認
会費収益の配賦率について公益目的事業会計利益剰余金の解消において, 公益目的事業50%以上 (50%に設定), 収益事業10%, 法人会計40%に変更し, 規定とすることの提案があった。
- 8) 臨時社員総会の日程等について (佐藤稔事務局長) →承認
臨時社員総会の日程等について下記のように開催したいとの提案があった。
日時: 令和6年2月16日 (金) 19:00～ (開催案)
開催場所: 福岡県作業療法協会事務所 *対面・オンラインのハイブリッド開催。
議題: 第1号議案 令和6年度 事業計画
第2号議案 令和6年度 収支予算
第3号議案 定款細則の変更について
第4号議案 その他
- 9) 新規入会者について (佐藤稔事務局長) →承認
令和5年9月12日から11月13日までの新規入会者21名の承認について提案された。
また, 会員数・F会員・F以外の会員の比率等について以下のように報告があった。
総会員数 3,212名 (11月21日現在)
F会員以外 (自宅会員含む) 2,734名 85.1%
⇒自宅会員以外 2,483名・自宅会員 251名
F会員 (自宅会員含む) 478名 14.9%
⇒自宅会員以外364名・自宅会員114名
- 10) フレイル予防啓発イベントの参加及び後援 (轟木健市筑後ブロック担当理事) →承認
久留米市フレイル予防啓発イベントへの参加及び後援内容について提案された。
- 11) 筑後ブロック分野別研修会の講師承認について (轟木健市筑後ブロック担当理事) →承認
筑後ブロック分野別研修会の講師承認について以下のように提案された。
井ノ口征幸氏 (福岡天神医療リハビリ専門学校)
川口卓也氏 (いきいき野中デイサービスセンター理学療法士)
古賀昭彦氏 (帝京大学 作業療法学科助教授)
山中康弘氏 (障がい者就労継続支援B型事業所ちくご作業所あいあい 支援員)
佐藤豪哉 (児童発達支援放課後デイサービスanimoセンター長 理学療法士)
- 12) 認知症にやさしい図書館事業印刷業者選定について (都甲幹太保健福祉部担当理事) →承認
小冊子「小さな本棚」(本の紹介冊子) 作成など印刷に関する業者選定について提案された。(株) 日報に依頼することとなった。

協議事項

- 13) 研修会組織のSIG新規申請について (長城晃一教育部担当理事) →承認
嘉飯地区PT OT ST連絡協議会の福岡県SIG新規申請として提案があった。
- 14) インボイス制度の課税に関する処理対応について (鐘ヶ江秀俊財務担当理事) →承認
インボイス制度施行に基づく, 課税に関する処理対応について県協会では現状のままの処理で対応することが提案された。

報告事項

- 15) 令和6年度理事・代議員選挙，48協会長・都道府県士会長会議について（竹中祐二代表理事）
令和6年度理事・代議員選挙，第3回 48協会長・都道府県士会長会議について報告があった。
- 16) 福岡県庁医療指導課への報告書提出について（佐藤稔事務局長）
福岡県庁医療指導課への報告書の提出について報告があった。
- 17) 研修会参加者の出席確認について（青山克実教育部担当理事）
研修会参加者の出席でのポイント付与の条件の確認について報告があった。
- 18) 中間監査報告，令和6年度理事・代議員選挙について（鐘ヶ江秀俊財務担当理事）
中間監査について開催報告があり，志井田太一監事より指摘内容等において監査報告があった。
また，事務局からの令和6年度理事・代議員選挙の定数等の確認報告があった。

VIII. 次回開催日

令和5年度 第6回理事会

日時：令和6年2月5日（月）19：00～21：00

場所：福岡県作業療法協会事務所

（※WEB会議での実施予定とする）

IX. 閉会の言葉

以上の議事進行をもって理事会が終了した。



各部・委員会からのお知らせ

【教育部】

1. 研修報告
- 1) 身体分野
日 程：令和5年10月28日(日)オンライン
テーマ：パーキンソン病に対する作業療法
講 師：坪井義夫，長城晃一(福岡大学医学部)
参加者：73名
- 2) 発達分野
テーマ：放課後等デイサービス・肢体不自由児の作業療法(検討中)
日 程：令和5年10月29日(日)オンライン
講 師：善明勇二(リライブごえん)，
長野清一郎(Unique)，
酒井康年(めだ・あけぼの学園)
参加者：29名
- 3) 老年期分野
日 程：令和5年12月10日(日)対面開催
テーマ：老いの再確認
講 師：守口恭子(健康科学大学)，
白井はるな(佛教大学)
参加者：21名
- 4) MTDLP関連研修会※オンライン
MTDLP事例検討会
日 程：令和5年10月19日(木)
※夜間開催・オンライン(福岡東)
発表者：2名，聴講者：9名
MTDLP事例の書き方研修会
日 程：令和5年11月19日
※夜間開催・オンライン
参加者：14名
2. 令和5年度 教育部関連研修の予定
- 1) MTDLP関連研修会※オンライン
MTDLP基礎研修(現職者選択研修：必須)
日 程：令和6年1月28日(日)※オンライン
MTDLP事例検討会
日 程：令和6年2月15日(木)
※夜間開催・オンライン(北九州)
- 2) 臨床実習指導者講習会
第3回 令和6年1月20日(土)～1月21日(日)
※オンライン
MTDLP教育研修(2～3月予定)※オンライン
- 3) 現職者共通研修
第2回 令和6年1月20日(土)※オンライン
以下のQRコードより，県協会主催，企画・運営
研修会の年間の予定が確認できます。日程や内容
が決まり次第随時，更新されます。



令和5年度 福岡県作業療法協会研修会予定

3. 福岡県作業療法協会 新規SIG認定団体
団体名：嘉飯地区PT OT ST連絡協議会
4. 福岡県作業療法協会・福岡県作業療法士養成
教育協議会 啓発事業に関するアンケート調査報
告
- 1) 調査期間
令和5年4月1日～9月30日
- 2) 調査対象および調査校・調査人数
回答者総数：7,034名
福岡県作業療法協会 会員：149名
福岡県内の中学校：12校(中学生：1,430名，
教師54名)
福岡県および大分県の高校：20校(高校生：
2,641名，教師：114名)
中学生および高校生保護者：701名
福岡県内の作業療法士養成施設に在籍中の学
生：598名
福岡県内の作業療法士養成施設内の他学科在籍
中の学生(理学療法学科：1,171名，言語聴覚学
科176名)
- 3) 調査方法
Webアンケート(一部紙面アンケートにて実施)
- 4) 調査結果は1月以降，福岡県作業療法協会HPに
て公開予定です。
下記QRコードよりアクセスできます。



啓発事業に関するアンケート調査結果報告書

【学術部】

1. 第28回福岡県作業療法学会関連
準備委員会
全体準備委員会：
10月25日(web会議)：19名
11月7日(web会議)：15名
11月9日(web会議)：17名
11月14日(web会議)：12名
11月20日(web会議)：15名
12月14日(web会議)：15名
- 四役・局長会議：
9月22日(web会議)：6名
10月26日(web会議)：7名
12月6日(web会議)：8名
- 企画局会議：
9月22日(web会議)：4名
10月12日(web会議)：5名

広報局会議：

10月19日（web会議）：9名

運営局

11月13日（web会議）：6名

企画進捗状況：

1) 開催日程：

令和6年1月27日（土）～令和6年1月28日（日）

オンデマンド配信：令和6年2月5日（月）
～2月12日（月）

2) 会場：パークサイドビル

（福岡県北九州市小倉北区）

3) 主催：公益社団法人 福岡県作業療法協会

4) テーマ：「一とともにふれるー地域と作業療法
の共存を考える」

5) 学会長：須崎優介（特定医療法人東筑会
東筑病院）

6) 一般演題：40演題の応募あり

7) 参加登録：令和5年12月15日（金）から
令和6年1月15日（月）

8) 参加費：

福岡県OT協会 会員：1,000円

福岡県OT協会 非会員：8,000円

他県士会OTおよびPT・ST会員：1,000円

学生：500円

医師・看護師等：3,000円

一般・家族会参加の方：無料

9) 学会企画イベント：

現在下記について企画中

- ・ワークショップ
- ・家族の会（障がい福祉，精神），当事者の会（身障）
- ・作業体験（企画ブース）
- ・福祉機器展示・模擬体験（視覚入力体験，車いす体験）
- ・書籍販売 ・軽食販売 ・スタンプラリー
- ・市民公開講座 ・作品展

10) 学会スケジュール

1日目：1月27日（土）

11：30 受付

12：00 開会式

会場：基調講演・市民公開講座・ポスター・
各講演

1日目：1月28日（日）

9：00 受付

9：30 各講演・口述発表

13：30 市民公開講座

15：30 閉会時にアイデアコンテスト授賞式
・優秀演題発表

オンデマンド配信：R6年2月5日（月）から

2月12日（月）16：00

基調講演・市民公開講座・各講演等一部配信
質問受付期間：令和6年2月5日（月）～

令和6年2月12日（月）

回答掲載期間：令和6年2月24日（土）～

令和6年2月29日（木）

11) 懇親会企画あり

令和6年1月27日（土）19：00～21：00

小倉飯店にて

申し込み：1月24日まで（案内は配布済み）

2. 「作業療法・福岡」編集会議

11月21日（web会議）：5名

3. 助成金事業関連

令和6年度「研究助成事業」の募集開始

募集期間：令和5年12月20日（水）～

令和6年3月30日（土）

4. その他

第28回福岡県作業療法学会学会長の承認

福岡リハビリテーション病院 田代徹 氏

【渉外部】

1. 令和5年度介護講座講師派遣（福岡県社会福祉
協議会）（公3）

一般市民向け介護講座

県民向け介護講座「福祉用具で安心安全な生活
を」

令和5年7月6日（木）

講師：河口青児氏（福岡医健・スポーツ専門学校）

参加者数：3名

県民向け介護講座「暮らしやすい住宅と福祉用
具」

令和5年7月27日（木）

講師：河口青児氏（福岡医健・スポーツ専門学校）

参加者数：4名

県民向け介護講座 「褥瘡予防とポジショニ
ング」

令和5年7月22日（土）

講師：薦田剛敬氏（株式会社Rキューブ）

参加者数：11名

県民向け介護講座 「持ち上げない移動介護」

令和5年10月25日（水）

講師：宮本香織（医療法人夢結）

2. 一般社団法人福岡県言語聴覚士会 失語症者
向け意思疎通支援者養成講座講師派遣（公3）

令和5年8月5日（土）

場所：福岡県中小企業振興センター

講師：株式会社Rキューブ 薦田剛敬氏

3. 福岡県高次脳機能障がい相談支援体制連携調
整委員会委員推薦（公3）

福岡国際医療福祉大学 原麻理子氏

【広報部】

1. 事業企画会議

日 時：2023年10月23日（月）19時～20時

方 法：オンライン会議

内 容：

1. 県協会サイトについて
2. LINE公式アカウントの活用について
3. イベント取材報告

10/1 第22回健康21世紀福岡県大会

場所：イオンモール福岡

2. 会報発行

第154号（2024年1月15日発行） 編集作業中

【福岡ブロック】

令和5年度福岡ブロック学術部企画会議

第3回令和5年9月26日（火）19～20時（WEB会議）

参加者：8名

令和5年度福岡ブロック事業企画会議

第4回令和5年10月12日（木）19～20時（WEB会議）

参加者：11名

第5回令和5年12月13日（水）19～20時（WEB会議）

参加者：10名

令和5年度福岡ブロック合同エリア研修会

日程：令和5年10月5日（木）19～20時30分

（WEB研修）

講師：板井幸太先生（福岡リハビリテーション
専門学校作業療法学科）

テーマ：解剖生理学から考える脳卒中リハビリ
テーション

参加者：44名

令和5年度第2回福岡ブロック研修会

日程：令和5年11月30日（金）19～21時

（対面研修会）

場所：リファレンス大博多ビル

講師：松尾雅宣先生（宗像水光会総合病院
主任 作業療法士）

テーマ：ヒューマンスキルを身につけ、チーム
力を高める方法

参加者：19名

令和5年度第2回福岡ブロック主催事例報告及び検
討会

日程：令和5年12月6日（水）19～20時40分

（WEB研修）

参加者：発表5名 聴講：8名 計13名

【北九州ブロック】

1. 活動報告

<北九州ブロック>

ブロック企画会議開催

日 時：令和5年11月6日（月）19:00～

場 所：Zoomミーティング会議

北九州ブロック全体研修会

日 時：令和5年11月27日（月）19:00～21:00

方 法：対面+オンライン研修

（Zoomミーティング使用）

テーマ：通常学級児童における困りごとの
実態と北九州市立教育センターの取り組み

講 師：宮口英樹氏（広島大学大学院教授）

村川優氏（北九州市立教育センター

指導主事）

参加者：対面6名、オンライン34名

<小倉北・門司エリア>

エリア事業企画会議開催

日 時：令和5年11月14日（火）19:00～

場 所：Zoomミーティング会議

<小倉南・京築エリア>

エリア事業企画会議開催

日 時：令和5年10月18日（水）19:00～

場 所：Zoomミーティング会議

第4回北九州ブロック研修会

日 時：令和5年11月24日（金）19:00～21:00

方 法：オンライン研修

（Zoomミーティング使用）

テーマ：明日から始めるリハ栄養～OTに知っ
て欲しい栄養の視点～

講 師：井村沙織氏（小倉リハビリテーショ
ン病院 管理栄養士）

参加者：34名

<八幡西・遠賀・中間エリア>

エリア事業企画会議開催

日 時：令和5年10月18日（水）19:00～

場 所：Zoomミーティング会議

<八幡東・戸畑・若松エリア>

エリア事業企画会議開催

日 時：令和5年8月30日（水）19:00～

場 所：Zoomミーティング会議

第3回北九州ブロック研修会

日 時：令和5年10月11日（水）19:00～21:00

方 法：オンライン研修

（Zoomミーティング使用）

テーマ：認知症と関わるということ～心得と
基礎知識～

講 師：廣末行雄氏（北九州八幡東病院

作業療法士）

参加者：22名

【福岡東ブロック】

事業企画会議

第6回 福岡東ブロック 企画事業企画会議

日時：2023年10月3日（火）19時00分～20時

場所：ZOOM

内容：第1回研修会講師2名の最終打ち合わせ、
当日の役割分担

参加者：6名

【筑豊ブロック】

研修会

1. 第3回筑豊ブロック研修会（精神分野）

日 時：令和5年10月13日 19:00～

場 所：オンライン開催

参加者：24名

2. 第4回事業企画会議

日 時：令和5年10月5日予定 19：00～

場 所：オンライン開催

参加者：12名

3. 第5回事業企画会議

日 時：令和5年12月11日予定 19：00～

場 所：オンライン開催

参加者：9名

【今後の予定】

1. 第4回筑豊ブロック研修会（人材育成分野）

日 時：令和5年12月20日（水） 19：00～

場 所：麻生飯塚病院

テーマ：スタッフのやる気を引き出す理論と実践～ARCSモデルによるモチベーション・デザイン～

講 師：奥野将太氏（麻生飯塚病院理学療法士）

2. 筑豊ブロック事例発表・検討会

日 時：令和6年1月24日（水） 19：00～

方 法：オンライン開催

発表者：7名予定

【筑後ブロック】

1. 事業企画会議

1) 第3回筑後ブロック事業企画会議

日 時：令和5年12月11日（月）19:00～

方 法：web会議

出席者：10名

2) 八女・筑後地区事業企画会議

日 時：令和5年10月24日（火）18：30～

方 法：web会議

出席者：5名

3) 有明地区事業企画会議

日 時：令和5年11月17日（火）18：00～

方 法：web会議

出席者：5名

4) 朝倉地区事業企画会議

日 時：令和5年11月28日（火）19：00～

方 法：web会議

出席者：5名

2. 研修会

1) 八女筑後地区研修会

日 時：令和5年11月15日（水）18：00～20：00

場 所：Web

テーマ：高次脳機能障害の具体的な作業療法

講 師：重藤旭先生（柳川リハビリテーション病院）

参加者：24名

2) 第2回分野別研修会

日 時：令和5年12月3日（日）

方 法：YouTube配信

参加者：15名

研修会内容

○身体障害分野

テーマ：脊髄小脳変性症の上肢操作向上に向けたアプローチ

講 師：井口征幸先生（福岡天神医療リハビリ専門学校）

視聴者数：15名

○地域老年期分野

テーマ：地域におけるデイケア，外来リハを通じた高齢者に対するリハビリテーションについて

講 師：川口卓也先生（いきいき野中デイサービスセンター 理学療法士）

視聴者数：15名

○精神障害分野

テーマ：WRAPについて

講 師：古賀昭彦先生（帝京大学作業療法学科）
山中康弘先生（障がい者就労継続支援B型事業所ちくご作業所あいあい 支援員）

視聴者数：14名

○発達障害分野

テーマ：感覚統合の視点からみる運動発達とその支援について

講 師：佐藤豪哉先生（児童発達支援放課後デイサービスanimo 理学療法士）

視聴者数：15名

【活動予定】

1. 事業企画会議

1) 令和5年度第6回筑後ブロック事業企画会議

日 時：令和6年2月19日（月）19:00～

方 法：web会議

2) 八女筑後地区事業企画会議

日 時：令和6年1月中旬

方 法：web会議

3) 有明地区事業企画会議

日 時：令和6年1月中旬

方 法：web会議

4) 朝倉地区事業企画会議

日 時：令和6年1月10日（水）

方 法：web会議

2. 研修会

1) 令和5年度筑後ブロック全体研修会

テーマ：「脳画像の診方～入門編～」

講 師：川原大和先生（筑後市立病院）

日 時：令和5年12月14日（木）19：00～21：00

2) 事例報告検討会

朝倉地区 令和6年1月19日（金）

有明地区 令和6年2月15日（木）

第二回福岡県作業療法協会ゴルフコンペのご報告

皆様はじめまして。現在企画委員会で活動しております北九州八幡東病院所属の大我昂平といいます。

先日10月30日に第2回福岡県作業療法協会ゴルフコンペを開催致しました。参加人数は11名。当日は天気にも恵まれ、絶好のゴルフ日和でした!!

優勝者は元福岡県作業療法協会保健福祉部理事の深井伸吾先生（有限会社いきいきリハビリケア）OUT36 IN39 計75。最下位の私大我のスコアは…OUT69 IN70 計139でした…（一応自己ベストスコアです）。

しかし、私のようなゴルフ初心者でも楽しい時間を過ごす事が出来ました。

是非皆様の御参加お待ちしております!!



Occupation

九州鉄道記念病院

桐木平 弘

こんにちは。九州鉄道記念病院で昨年の10月から勤務し作業療法士をしている桐木平弘です。

九州鉄道記念病院は、病床数236床を有する病院です。当院は北九州市門司区位置するケアミックス型の病院であり一般病棟、回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟が設置されていて、運動器疾患、心大血管疾患、呼吸器疾患、脳血管疾患、がん患者を主な対象としてリハビリテーションを行っています。リハビリテーション室の基本理念としては「地域社会と患者さんに貢献できるように職員一同日々鍛錬を重ね、信頼されるリハビリテーションを目指します」としており、地域包括ケア病棟ではレスパイト入院のサービスを取り入れるなど、高齢化が進む門司区において重要な役割を担っています。また、回復期病棟では2月より回復期リハビリテーション料1の算定を開始する予定であり、新しい体制へと生まれ変わろうとしている最中です。

病院内での特徴的な取り組みとしては、部門横断型の委員会があり、院内感染防止委員会、褥瘡対策委員会、カルテ・システム委員会などその他数多く設置されています。リハビリスタッフも積極的に所属し、他職種と連携を図りながらより良い病院づくりに貢献しています。その他に、病棟では病室に患者様のADL状況を示すピクトグラムを設置しており、担当スタッフではない人も一目で介助量がわかるようになっています。それにより、医療事故の防止につながっています。

私は、臨床経験年数は今年で4年目となりましたが、昨年の10月から九州鉄道記念病院に勤務しています。まだ、転職して日が浅いですが、新しい環境や業務に徐々に慣れ、今は楽しく勤務をしています。現在、私の配属病棟は回復期リハビリテーション病棟と地域包括ケア病棟です。前の職場では、主に回復期リハビリテーション病棟に所属しており、毎日のリハビリテーションの提供や退院支援を行っていました。しかし、前回働いていた地域と比べ、門司区は坂が多いことが異なる点でした。退院支援にあたっては、このような点が患者様の活動範囲の狭小化などにつながる可能性があると感じました。対策としては訓練プログラムに屋外歩行を積極的に取り入れ坂道歩行の練習をすることや、MSWやケアマネジャーと連携をとり、サービス等を導入しながら患者様の地域復帰の支援などを行っています。地域によって異なる特性などに触れ、より環境要因など包括的に評価し患者様に支援していただく必要があると感じました。

また、昨年の5月に新型コロナウイルス感染症が5類へ引き下げとなってから、徐々に家族の面会が解禁となり、直接家族と話す機会やリハビリ場面を見学していただくことが増えました。私が免許を取得し作業療法士として働き始めた時はすでにコロナ禍であり、面会禁止であった期間が大半でした。そのため、家族と直接話す機会は退院前のカンファレンスなどに限られていたため、家族に対しての情報収集は難渋することが多かったです。現在では、そのような点は解消された反面、家族からの期待される声も直接きくようになり、責任感も感じるようになりました。もうすぐ、臨床5年目とな

るため個人的にもレベルアップし患者様に還元していきたいと感じています。

今後の個人的な目標としては、以前より興味があった作業科学分野の勉強を行っていき日々の臨床に落とし込んでいきたいと考えています。また、大学院への進学も検討しており、研究活動を行いながら、自分の色を出せる作業療法を行っていこうと思っています。その他に、当院には3学会合同呼吸療法認定士や認知症ケア専門士など認定資格を取得している先輩方が多く在籍しており患者様へのサポートに役立てています。私もいつか、認定資格を取得し地域社会へ貢献できるよう自己研鑽をしていこうと思います。



リレーエッセイ

ゆうかり医療療育センター

野田 菜津希

皆様、初めまして、ゆうかり医療療育センターの野田菜津希と申します。

私が勤務している、ゆうかり医療療育センターは久留米市田主丸町の自然豊かな場所に位置しております。田主丸町や近隣のうきは市は、フルーツが有名で季節ごとに苺やぶどう、梨や柿などのフルーツ狩りが楽しめます。施設のすぐ近くには柿農園があり、カラス除けのテープが太陽を反射してキラキラしている様子や、その先の久大本線を走るゆふいんの森号などをお散歩の際に眺めることができます。

社会福祉法人ゆうかり学園は医療型障害児入所施設をはじめ、児童発達支援センター、相談事業所、障害者支援施設として生活介護の施設入所支援や就労継続支援B型などの施設を有しています。その中で私は主に入所の方や外来のお子様のリハビリテーションを行っています。入所では脳性まひなどの医療的ケア児や知的障害の方、外来では自閉症やADHDなどの発達障害の未就学児～高校生くらいまでの方がリハビリを受けにいられています。

さて、リレーエッセイということで私の話になりますが、私には電車が大好きな今年4歳になる息子がいます。その息子の影響で、徐々に私も新幹線や特急などの電車の知識が増えつつあります。家にはプラレールや図鑑、電車関係のグッズが増えていき、休みの日には駅で電車や新幹線を眺め、車では電車に関するDVDが延々リピート再生され、子供が寝静まった後は電車に関するイベントがないかチェックする、という毎日です。

私は乗り物酔いがひどいため、電車には興味がまったくなかったのですが、子供と一緒に新幹線や観光列車などに乗る中で魅力に気づき始め、今では線路などで観光列車を見かけるたびに、内心では子供以上にはしゃいでしまいます。今年はSL人吉号のラストランの年なので、もう一回くらいは家族みんなで乗りたいなあと考えています。ただ、販売後即座に、1分も経たないうちに売り切れるので、難しいだろうなあと考えつつ、今後も九州の観光列車にトライしていこうと思っています。来年の春には久大本線に新たなD&S列車も誕生する予定らしいので楽しみにしています。

今回リレーエッセイを回してくれた空愛子さんとは大学の同級生でした。大学を卒業した今でも友達4人で集まって、工場見学やいちご狩り、水族館などいろいろなところに遊びに行きました。大学1年の時から考えると14年という長い付き合いですが、これからもこの年数が更新できるように、この関係を大切にしていきたいと思っています。



日本赤十字社総合福祉センター レクロス広尾

【募集職種】 作業療法士、理学療法士

【募集人員】 若干名

【雇用形態】 新卒・第二新卒(養成校卒業後3年目前後)：
正職員・若干名/既卒者：常勤嘱託職員・若干名

【給 与】 新卒者・第二新卒：244,800円/月(大卒)
225,240円/月(短大・専門) 既卒者：経験年数による
※第二新卒・既卒者の基本給は経験年数による

【賞 与】 期末勤勉手当(6月、12月)
2022年度実績3.6ヶ月

【勤務時間】 8:30～17:00(休憩45分)、週38時間45分(別途
月1回程度の日直・宿直勤務あり)

【休 日】 週休2日制(土日祝)、年末年始休暇(12/29～
1/3)、創立記念日(5/1)に相当する日数(年間122日程度)

【福利厚生】 年次有給休暇(初年度：24日/年：夏季休暇3日
含む)、特別有給休暇(慶弔休暇、子の看護休暇、介護休暇
等) 育児休業、介護休業制度、育児短時間勤務、介護短時
間勤務制度

【そ の 他】 扶養手当：10,000円/扶養する子1人につき
6,500円/子以外の扶養親族1人につき、住居手当：28,500円
を上限に家賃の半額を支給、通勤手当：定期券代等(月
55,000円迄)

通勤手当：定期券代等支給(月55,000円迄)

【連絡先】 住所：東京都渋谷区4-1-23

電話番号：03-6861-4800

担当者名：企画調整課採用担当 亀井

九州大学病院

【募集職種】 作業療法士

【募集人員】 1名(採用予定令和6年4月1日)

【雇用形態】

有期契約(年度更新)5年目以降、勤務成績により
常勤に配置転換の可能性あり(HP参照)

【給 与】 国立大学法人九州大学職員有期契
約職員給与規程に基づき支給。大学卒 日給
9,722円(月21日勤務した場合204,162円) 短大3卒
相当 日給 9,006円(月21日勤務した場合193,074
円) ※経験により調整あり

【賞 与】 期末・勤勉手当(年2回)、
年度一時金

【勤務時間】 8:30～17:15 週38.75時間勤務

【休 日】 土日祝、年末年始、夏季休暇あり

【福利厚生】 厚生年金、雇用保険

【そ の 他】 住居・通勤・時間外勤務手当など

【備 考】 詳細：HP参照(施設見学含む)

[https://www.hosp.kyushu-u.ac.jp/recruit/
detail/548/](https://www.hosp.kyushu-u.ac.jp/recruit/detail/548/)

【連絡先】 <応募書類の提出先> 〒812-8582
福岡市東区馬出3丁目1番1号九州大学病院総務課人
事係 担当：阿尾 Tel 092(642)5024 (ダイヤルイ
ン)

施設見学等：fujita.akio.458@m.kyushu-u.ac.jp

元気訪問看護リハステーション

【募集職種】 作業療法士・理学療法士

【募集人員】 若干名

【雇用形態】 常勤

【給 与】 月給 335,000円

※臨床経験4年目以上の場合、月給一律335,000
円+オンコール手当+賞与年2回(件数連動制ボー
ナス)+各種手当

【賞 与】 訪問件数に応じたインセンティブ

【勤務時間】 8:30～17:30(休憩60分)

【休 日】 土日休み/日月休みを選べます

【福利厚生】 社会保険完備/退職金制度(3年以上
勤務)

【そ の 他】 交通費上限3.5万円/月

【備 考】 試用期間6か月

※試用期間中の給与条件変更なし

現在、中山・中川・新横浜・鶴見(2024.10PEN)
の4拠点

20～30代の若手地方出身者が活躍しています!

【連絡先】

神奈川県横浜市緑区中山1-5-12 ワイズスクエア1F
TEL:080-7439-3323 FAX:045-931-2702

採用担当：星・宗像・稗田

医療法人共和会 小倉リハビリテーション病院

【募集職種】 作業療法士

【募集人員】 若干名

【雇用形態】 正職員

【給 与】 221,500円～ ※別途経験加算あり

【賞 与】 年2回(4.4ヶ月)

±0.1ヶ月程度変動あり

【勤務時間】 8:30～17:30(休憩60分)

早出遅出あり

【休 日】 完全週休2日制 年間休日約120日

有給初年度16日・最大26日

【福利厚生】 社保完備・交通費・住宅、家族手
当・昼食代補助・慶弔休暇・新人歓迎会・忘年
会・学会、研修費補助等

【そ の 他】 病院見学は随時受け付けています

【備 考】 当法人は回復期リハビリテーショ
ン病棟を中心に、回復期から生活期までリハビリ
テーションを必要とする患者さまの総合支援をお
こなっています

【連絡先】

福岡県北九州市小倉北区篠崎1-5-1

事務部総務企画課 手嶋(093-581-0668)

当院HP：<https://kyouwakai.net/>

春日市子育て支援課発達支援担当

【募集職種】 作業療法士
(小児・小中学生の発達支援)

【募集人員】 1人

【雇用形態】 常勤(会計年度任用職員)
※週4日以下の勤務も相談可

【給 与】 月給21万2,740円程度
(地域手当含む)

【賞 与】 賞与制度あり

【勤務時間】 8:30~17:00(休憩45分)

【休 日】 土日祝, 夏季休暇, 有給休暇

【福利厚生】 共済組合(短期給付)・厚生年金保険, 雇用保険(雇用保険は, 退職手当の支給対象となった時点で資格喪失)

【その他】 交通費制度, 退職手当制度あり

【備 考】 申込みは, 窓口か郵送で春日市指定の会計年度任用職員申込書(市WEBサイトからダウンロード), 資格証の写し, 職務経歴書(任意様式)を提出する

【連絡先】 春日市役所子育て支援課発達支援担当(井本)

住所: 春日市昇町1-120 いきいきプラザ
電話: 092-588-5150 FAX: 092-501-0051
メールアドレス: attatsu@city.kasuga.fukuoka.jp



国際医療福祉大学大学院
INTERNATIONAL UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE GRADUATE SCHOOL

福岡キャンパス(福岡県福岡市)

大川キャンパス(福岡県大川市)

医療福祉学研究科

修士課程

保健医療学専攻

作業療法学分野/理学療法学分野/言語聴覚分野/リハビリテーション学分野/医療福祉教育・管理分野/福祉支援工学分野/遺伝カウンセリング分野など

医療福祉経営専攻

医療福祉国際協力学分野/先進的ケア・ネットワーク開発研究分野/医療福祉学分野/医療福祉ジャーナリズム分野/医療通訳・国際医療マネジメント分野など

博士課程

保健医療学専攻

作業療法学分野/理学療法学分野/言語聴覚分野/リハビリテーション学分野/医療福祉教育・管理分野/福祉支援工学分野/医療福祉国際協力学分野/先進的ケア・ネットワーク開発研究分野/医療福祉学分野/医療福祉ジャーナリズム分野など

主な講師陣

- 作業療法学分野 谷口敬道教授
- 言語聴覚分野 深浦順一教授
- 理学療法学分野 久保見教授
- 医療福祉教育・管理分野 堀本ゆかり教授
- 災害医療分野 石井美恵子教授
- 遺伝カウンセリング分野 西垣昌和教授
- 医学研究科 矢富裕教授(大学院長)、河上裕教授

- ◆ 多くの授業を平日夕方以降と土曜日に開講
- ◆ 福岡・大川・大田原・成田・東京赤坂・小田原・熱海に7つのキャンパスを設置
- ◆ 医療福祉における第一人者の講義を、自宅などどこからでもインターネット環境があれば受講できるe-ラーニングや、Zoomを使った授業の充実

※ 専攻、分野によっては、受講できるキャンパスが限られているものがありますので、詳細につきましてはお問い合わせください

※ 修士課程は、短大・専門学校を卒業した満22歳以上の方も出願可能

公開講座「乃木坂スクール」

社会人を対象とした大学院公開講座です。講座の内容は医療福祉の幅広い領域をカバーするとともに、まさに現在私たちが直面する課題や時代の潮流を先取りしたテーマなど多彩です。Web受講にも対応しており、開講中は好きな時に何度でも視聴が可能です。本学大学院生は、ほとんどの講座を無料で聴講できます。

最新の講座情報や、講義の様子などがご覧いただけます。

Twitter



Facebook



修了者数

修士課程 (平成12年度～令和4年度)

保健医療学専攻 2,752名
・作業療法学分野 176名
医療福祉経営専攻 940名

博士課程 (平成15年度～令和4年度)

保健医療学専攻 436名
・作業療法学分野 25名



分野・領域についてのお問い合わせ・資料請求先

国際医療福祉大学大学院

<https://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/faculty/kyushu/>



福岡キャンパス

〒814-0001
福岡市早良区百道浜2-4-16
TEL 092-407-0434
E-mail fukucamp@iuhw.ac.jp

大川キャンパス

〒831-8501
福岡県大川市横津 137-1
TEL 0944-89-2018
E-mail oocamp@iuhw.ac.jp



公益社団法人 福岡県作業療法協会

LINE公式アカウント

福岡県作業療法協会主催研修会や会員用ニュースなど、
会員の皆様へ情報をいち早くお伝えします！

追加方法

・友達追加 →公式アカウントID

→@ykm7554i で検索

・もしくはLINE QRコードより登録ください



友達募集中！



編集後記

会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。昨年は皆様にとってどのような一年だったでしょうか。コロナ一色だった時代から徐々に元の生活に戻りつつあります。しかし、コロナ禍を経験して新たな生活様式になったものも数多くあります。私の職場では4年ぶりに法人全体の忘年会が開催され、約440名と多くの参加がありました。1月27日（土）、28日（日）に開催される第27回福岡県作業療法学会も第23回（2020年）以来の対面での学会（一部オンライン）となります。コロナ禍を経験して人と人との対話は生きる上で必要だとあらためて感じました。対象者の方の自分らしい生活を取り戻す支援をする作業療法士にとっても、人と人とのつながりは必要不可欠です。作業療法士はロボットやAIに取って代わられることのない職業だと言われていますが、これからの私たち次第だと思います。皆様、本年もよろしく願いいたします。（広報部 許山）



九州作業療法学会2024 in 大分

開催概要

大会名称： 九州作業療法学会2024in大分

テーマ： 挑戦～作業療法士はイノベーションを起こせるか～

学会長： 佐藤 孝臣 株式会社ライフリー

会 期： 2024年6月22日（土）・23日（日）

会 場： J:COM ホルトホール大分
〒870-0839 大分県大分市金池南1-5-1

演題登録期間： 2023年10月1日（日） 9:00 ～ 12月28日（木） 12:00

学会事務局： 九州作業療法学会2024in大分 事務局
大分県作業療法協会ビル
〒870-0038 大分県大分市西春日町3-2
TEL：097-547-8662
FAX：097-547-8663
E-mail:kyuot2024@gmail.com



学会ホームページ